

# 順天堂医院 ニュース 2007 NO.21



平成19年新年号

あけまして  
おめでとうございます

新年おめでとうございます。

今年も皆さまが健康を回復して充実した日々をお送りいただけるように順天堂医院一丸となってお手伝いさせていただきます。

順天堂医院は今年も、高度の医療、サービスの行き届いた医療を患者さまにお届けするように努力してまいります。

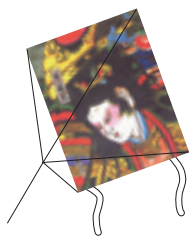
順天堂医院には30の診療科がありますが、どの診療科におかかりになるのが良いのかお分かりにならない場合には総合案内(サービス課)にご相談ください。

また、院内が混雑しているときなどに、いらっしゃりたい場所への行き方が分かり難い場合には、どの部署の職員でも結構ですので、近くにいる病院職員に遠慮なくお声をおかけいただくと幸いです。

この一年が皆さまにとって、素晴らしい年となりますようにお祈りし、皆さまの健康回復にご協力申し上げたいと思います。



院長 梁井 皎



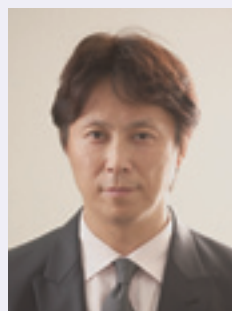
## 教授就任紹介

### 病院管理学・総合診療科

平成18年11月1日付けで、病院管理学教授並びに総合診療科学の教授を拝命いたしました。私は小児外科医としての治療を通じ、医療における危機管理、チーム医療、病診連携の重要性を学びました。また、平成15年から医療安全管理室にて、“病院における医療安全とリスクマネジメントとは何か”を勉強させていただきました。

今後は、病院管理学の2本柱であります、危機管理と医療経済の見地から、診療、教育、研究に全力を注ぎ、順天堂医院における医療の質と安全の向上に少しでも貢献できますよう、そして、“順天堂の患者さまに如何に安全な医療が提供できるか”を順天堂の全職員と力を合わせ、社会に貢献できるよう努力精進する所存であります。

何卒よろしくお願い申し上げます。



病院管理学・総合診療科 教授  
小林 弘幸

## 教授就任紹介

### 産科・婦人科

産科・婦人科は周産期・腫瘍・生殖医療の3部門からなっています。私の専門は周産期、婦人科腫瘍の分野で、合併症妊婦や産科救急疾患の管理、治療および婦人科がんの治療を担当しています。また、更年期障害、骨粗鬆症の治療や子宮脱手術なども行っています。研究では脱落膜化機構、Ca125ペプチド療法、HPV感染、発がん機構などを共同で行っています。生殖医療部門は、武内助教授が担当しており、腹腔鏡手術など低侵襲手術

や不妊治療に力を入れています。治療法の選択は患者さまのご希望を考慮し、ご相談の上決定いたします。無血手術、心身ともに健康であることを目指し、早期社会復帰できるよう努めています。ご心配なことがおありでしたら何なりと産科・婦人科外来にご相談ください。

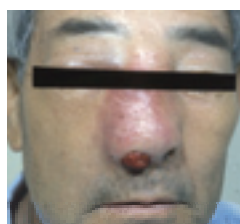
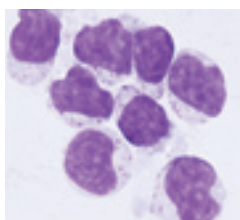


産科・婦人科 教授  
竹田 省

# がん治療の最前線シリーズ

## めんちょうとNK細胞リンパ腫

血液内科



「めんちょう（面疔）は怖い」というお話をお聞きになったことがあると思いますが、顔の中心部にできる「腫れもの」の中に、皮膚疾患とは異なる致死性正中肉芽腫（lethal midline granuloma）という病気が隠れています。しかし実際は、そのほとんどが「NK細胞リンパ腫」という悪性リンパ腫の一種型であることが分かってきました。悪性リンパ腫は白血球の一種であるリンパ球の腫瘍です。リンパ球にはB細胞、T細胞、NK細胞という種類がありますが、NK細胞由来のリンパ腫は非常に稀な疾患で、いまだ十分な治療法が開発されておりません。そこで現在当科の押味和夫教授を中心に、全国各地、さらには香港・韓国・台湾などの東アジアの国々の施設も含めて、治療法の開発が進んでいます。

血液内科 講師 磯部 泰司

# 生活習慣病シリーズ (7)

## 骨粗鬆症 — あなたは大丈夫？

整形外科・スポーツ診療科

最近はますます高齢化が進み、いかに元気な老年期を迎えるかということに関心が集まっています。50歳以上の女性の24%が罹患しているともいわれる骨粗鬆症は、初期段階では症状がなく進行すると、咳き込んだ、ひねったなどの軽微な力で胸腰椎圧迫骨折や大腿骨頸部骨折などが起こる原因となります。老年期は骨折を契機に寝たきりとなる方も少なくありません。閉経を向かえた女性や喫煙・飲酒の習慣のある高齢者の方などは、手や足の骨密度ではなく、当院にあるDXAという正確な骨密度測定器で診断を受け、薬剤・運動・栄養指導で正しい治療を受けることをお勧めします。当科では骨粗鬆症専門外来を設け、治療にあたっております。



整形外科・スポーツ診療科  
坂本 優子



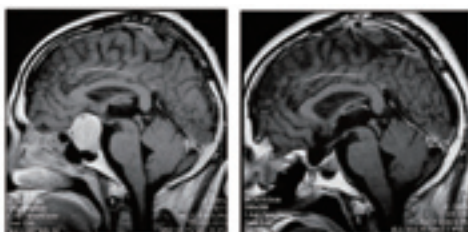
整形外科・スポーツ診療科  
山中 誠

# 診療科トピックス

## 間脳下垂体外科専門外来開設

脳神経外科

平成18年10月より脳神経外科では、山田正三非常勤講師による間脳下垂体外科専門外来を開始しました。山田講師は虎の門病院の間脳下垂体外科部長で、末端肥大症やクッシング病などの原因となる下垂体腫瘍の経鼻手術では、世界的にも屈指の症例数と治療成績を誇っています。順天堂医院では、



術前

術後

外来診療と同時に手術も行っています。外来は、毎月第3土曜日の午前中で完全予約です。詳しくは、脳神経外科外来までお問い合わせください。



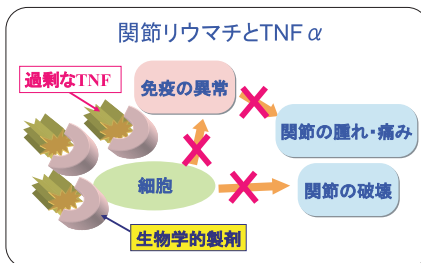
脳神経外科 非常勤講師  
虎の門病院  
間脳下垂体 外科部長  
山田 正三

## 関節リウマチの新しい治療薬—生物学的製剤—

膠原病・リウマチ内科

関節リウマチでは、関節で大量に作られたTNF $\alpha$ という物質が、炎症や骨の破壊を引き起こしています。生物学的製剤であるインフリキシマブやエタネルセプトは、このTNF $\alpha$ にくっつき、作用を抑えることによって炎症を鎮め、骨・関節の破壊を抑える新しい薬剤です。その高い有効性から、関節リウマチ治療は画期的に変わりつつあります。

インフリキシマブは、初期は入院で、その後は主に2ヶ月に1回、化学療法室で点滴投与しております。また、エタネルセプトは週2回の皮下注射ですが、開始1ヶ月以降は、ご希望があれば自己注射が可能です。当科では、多くの患者さまにこれらの生物学的製剤投与を行っており、良好な治療効果がみられております。



化学療法室での実際の投与



施行前



施行後

形成外科 教授  
梁井 皎形成外科 助教授  
小室 裕造

当院でこの度採用されたQスイッチ付きアレキサンドライトレーザーについてお知らせいたします。Qスイッチ付きアレキサンドライトレーザー照射療法は太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症に対して保険診療で治療することができます。具体的な治療方法に関しては、当科外来担当医師にお問い合わせください。

## 看護部ニュース

### ●今回は、救急部 救急科をご紹介します。

平成18年4月より、救急科が新設され看護師スタッフも13名に増員し救急体制の充実を目指しております。

- 急激な体調の悪化や、不安なことがございましたら、まずはお電話でご相談ください。
- 患者さまの病状によっては診察の順番が前後することがありますのでご了承ください。
- いつも患者さまの声に耳を傾け、安心して診察を受けていただけるよう努めていきます。





### お薬の説明書について

薬剤部では医師からの処方を受けて正確に調剤するのみならず、依頼があった場合にはお薬の説明書(薬剤情報提供書)を患者さまにお渡ししています。

Q. 何が書いてあるの？

A. 患者さまの氏名、診察券の番号、薬が発行された日、薬の引換券番号、薬の名前、薬の写真、飲み方(使い方)、処方された日数、薬の主な作用、注意すべき副作用の初期症状が書かれています。



Q. どんな利用をするの？

A. 薬剤部では調剤にあたって細心の注意を払っておりますが、お薬の説明書を見ることによって、ご自分の薬であるかどうかやお薬の内容をご自身でも確認することができます。

なお、ご不明な点がありましたら、お薬相談カウンターをご利用ください。

Q. 他にどのような活用ができるの？

A. 他の病院や調剤薬局をご利用する際には、同じような作用のお薬や、飲み合わせの悪いお薬と一緒に出る事のないように、この説明書をお持ちください。

**副作用と思われる症状がみられた場合には、医師または薬剤師にご相談ください。**

## 医療福祉相談室ニュース



### ☆入院中の児童の教育<訪問教育>について

児童憲章に「すべての児童は、身体が不自由な場合、または精神の機能が不十分な場合に、適切な治療と教育と保護が与えられる」とあるように、子どもの成長発達にあった教育を受けることは児童の権利でもあります。

当院では、入院中の学齢期の子どもに対して、都立北養護学校の先生が病室を訪問し、子どもたちの教育に携わっています。当室では、訪問教育を開始する窓口として、保護者の方、養護学校、教育委員会、医療スタッフと連携をとり、教育を受けない期間をなるべく短くするよう努めています。子どもたちは、それぞれのカリキュラムのもとに学習に励んでいます。昨年12月25日、小児病棟プレイルームで行った終業式に出席した子どもたちは7名、ベッド上で通知票をもらった子どもが2名でした。教科学習のほか、パソコンを利用した学習、みんなで話し合いをしながら課題を達成する総合学習など、子どもたちは様々な体験を通して日々成長しています。

## 食事バランスガイドをご存知ですか？



平成17年に厚生労働省と農林水産省の合同で策定された食事バランスガイドは、「バランスのとれた食生活」を目指すため何をどれだけ食べたらよいかを具体的に示すものです。

イラストは「コマ」をイメージして描かれて主食・主菜・副菜を基本に、バランスのとれた料理を組み合わせることで、コマは規則正しく回り続けます。当院の食事指導でも活用しています。

「**主食**」「**副菜**」「**主菜**」「**牛乳・乳製品**」「**果物**」の5つに料理を区分しています。

詳しい区分は、次月号よりシリーズでお伝えします。

## 順天堂医院の今昔

### 佐藤達次郎院長と 明治・大正時代の手術室

明治・大正時代、順天堂医院の歴代の院長は外科であった。写真は明治40年代の順天堂医院の外科手術室である(中)。ドイツ留学から帰国したばかりの佐藤達次郎院長の意向を反映した手術室である。最新の手術台、シンメルプッシュヤスチーム滅菌消毒器が備えられている。

大正時代の順天堂医院の外科の陣容は、達次郎院長のもとに佐藤清一郎、八代豊雄、押川公介、中山茂樹、小池徳造、近藤潤平、河合建吉の医局員。その他、11名の助手がいた。

順天堂大学医学部医史学研究室  
客員教授  
酒井シヅ



明治・大正時代の手術室



馬で通勤する  
達次郎院長



# 2007年 箱根駅伝

**順天堂大学 総合優勝!!**  
**ご声援ありがとうございました。**



往路優勝  
5区  
今井選手

復路優勝  
10区  
松瀬選手



順天堂大学医学部附属順天堂医院  
〒113-8431 文京区本郷3-1-3  
TEL : 03-3813-3111 (大代表)

(平成19年1月作成)

ホームページ

<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

